



平成 18 年 5 月期 第 1 四半期財務・業績の概況（非連結）

平成 17 年 10 月 6 日

上場会社名 シンワアートオークション株式会社 （コード番号：2437 大証ヘラクレス市場 S）
（URL <http://www.shinwa-art.com/>） 本店所在地 東京都中央区銀座七丁目4番12号

代 表 者 役職・氏名 代表取締役社長 倉田 陽一郎
問合せ先責任者 役職・氏名 経営管理部長 堀 智寛 TEL:(03)3569-0005

1 四半期財務・業績の概況の作成等に係る事項

会計処理の方法の最近会計年度における認識の方法との相違の有無 : 有
固定資産の減損に係る会計基準を適用しております。
当第 1 四半期における税金費用については、見積実効税率による簡便な方法によっております。
連結及び持分法の適用範囲の異動の状況 : 無
公認会計士又は監査法人による関与の有無 : 有
（株式会社大阪証券取引所の定める「ニッポン・ニュー・マーケット「ヘラクレス」に関する有価証券上場規程、業務規程、信用取引・貸借取引規程及び受託契約準則の特例の取扱い別添」に定められている「四半期財務諸表に対する意見表明に係る基準」に基づき、新日本監査法人の四半期財務諸表（四半期貸借対照表及び四半期損益計算書）に対する手続を受けております。

2 平成 18 年 5 月期第 1 四半期の財務・業績概況（平成 17 年 6 月 1 日 ~ 平成 17 年 8 月 31 日）

(1) 経営成績の進捗状況 (百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年5月期第1四半期	603	-	89	-	90	-	50	-
17年5月期第1四半期	-	-	-	-	-	-	-	-
(参考)17年5月期	1,940	-	440	-	410	-	235	-

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
18年5月期第1四半期	2,690	19	2,618	27
17年5月期第1四半期	-	-	-	-
(参考)17年5月期	38,029	84	35,738	25

(注) 1. 前年同四半期に関しましては、四半期決算を行っておりませんので記載を省略しております。
2. 当社は平成 17 年 7 月 20 日付で株式 1 株につき 3 株の株式分割を行っております。
なお当該株式分割が前期首に行なわれたと仮定した場合の前事業年度における 1 株当たり情報は次のとおりです。

1株当たり当期純利益金額 12,676.61 円
潜在株式調整後 1株当たり 11,912.75 円
当期純利益金額

[経営成績の進捗状況に関する定性的情報等]

当第 1 四半期（平成 17 年 6 月 ~ 平成 17 年 8 月）のわが国の経済は、輸出は緩やかな増加を続けており、生産も振れを伴いつつ増加傾向にあり、企業収益の回復を背景に設備投資や個人消費が概ね堅調に推移し、原油価格の高騰等の景気変動に対する懸念材料が見られるものの景気回復基調が続いております。

このような環境の中で、当社はより高額美術品の取扱いの増大を目標に法人出品営業の強化、美術品売買におけるオークション取引の認知度の拡大に注力してまいりました。

この結果、当第 1 四半期会計期間の取扱高は 1,990 百万円、売上高は 603 百万円となりました。利益面につきましては、経常利益 90 百万円、第 1 四半期純利益 50 百万円となりました。

部門別の販売の状況は、以下のとおりであります。

(百万円未満切捨)

	当第1四半期会計期間 (自 平成17年6月1日 至 平成17年8月31日)					
	取扱高 (百万円)	売上高 (百万円)	オークション 開催数	オークション 出品数	オークション 落札数	落札率 (%)
近代美術オークション	1,615	472	2	200	175	87.5
近代陶芸オークション	144	48	1	299	267	89.3
近代美術Part オークション	184	64	2	703	698	99.3
その他オークション(注)	31	7	1	85	83	97.6
オークション事業合計	1,976	592	6	1,287	1,223	95.0
プライベートセール	2	0				
その他	11	10				
その他事業合計	13	11				
合計	1,990	603				

(注) その他オークションの開催については、出品の状況により随時開催しております。当第1四半期会計期間は、宝石オークションを1回開催しております。

(2) 財政状態の変動状況

(百万円未満切捨)

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり 株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年5月期第1四半期	1,837	1,628	88.6	86,827 69
17年5月期第1四半期	-	-	-	-
(参考)17年5月期	2,619	1,720	65.7	270,412 52

(注) 当社は平成17年7月20日付で株式1株につき3株の株式分割を行っております。

なお当該株式分割が前期首に行なわれたと仮定した場合の前事業年度における1株当たり情報は次のとおりです。

1株当たり純資産額 90,137.50円

【キャッシュ・フローの状況】

(百万円未満切捨)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年5月期第1四半期	559	31	374	595
17年5月期第1四半期	-	-	-	-
(参考)17年5月期	848	15	200	442

[財政状態の変動状況に関する定性的情報等]

(資産の変動について)

平成17年5月期末に比べて781百万円減少し、1,837百万円となりました。これは主に、オークションの売掛金回収・前渡金清算・在庫商品販売によるそれぞれの資産減少によるものであります。

(負債の変動について)

平成17年5月期末に比べて689百万円減少し、209百万円となりました。これは主に、オークション未払金の減少と、たな卸資産・前渡金の減少に伴う短期借入金の返済とによるものであります。

(資本の変動について)

平成17年5月期末に比べて92百万円減少し、1,628百万円となりました。これは主に、前期利益処分による配当金、役員賞与の支払によるものであります。

なお、当第1四半期における各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期において、営業活動の結果得られた資金は559百万円となりました。これは主に、前渡金、売掛金の減少によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期において、投資活動の結果使用した資金は31百万円となりました。これは主に、余剰資金の定期預金への預入れと大阪営業所開設に伴う設備購入によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期において、財務活動の結果使用した資金は374百万円となりました。これは主に、短期借入金の返済と配当金の支払によるものであります。

3 平成18年5月期の業績予想(平成17年6月1日～平成18年5月31日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり予想当期純利益
通 期	2,190 <small>百万円</small>	511 <small>百万円</small>	281 <small>百万円</small>	15,001 06 <small>円 銭</small>

[業績予想に関する定性的情報等]

平成18年5月通期の業績予想につきましては、平成17年7月14日に発表いたしました予想に変更はありません。

(注)本資料に記載しております業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報をもとに当社が判断した仮定や予想に基づくものであります。従いまして業績予想は様々な不確定要素が内在しているため、実際の業績はこれらの予想数値と異なる結果となり得ることをご承知おきください。

4 四半期財務諸表等

(1) 第1四半期貸借対照表

区分	注記 番号	当第1四半期会計期間末 (平成17年8月31日)		前事業年度の要約貸借対照表 (平成17年5月31日)		
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	
(資産の部)						
流動資産						
1. 現金及び預金	2	950,636		782,491		
2. 売掛金		372		243,013		
3. オークション未収入金	3	166,269		118,105		
4. 有価証券	2	49,995		49,991		
5. たな卸資産		64,875		197,838		
6. 前渡金		353,879		992,492		
7. 繰延税金資産		33,704		33,704		
8. その他		33,499		28,344		
貸倒引当金		4,703		4,993		
流動資産合計			1,648,528	89.7	2,440,988	93.2
固定資産						
(1)有形固定資産						
1. 建物	1	93,785		90,457		
2. 車両運搬具	1	6,423		7,075		
3. 工具、器具及び備品	1	11,203		9,685		
有形固定資産合計		111,411		107,218		
(2)投資その他の資産						
1. 繰延税金資産		18,099		18,099		
2. その他		59,684		52,910		
投資その他の資産合計		77,784		71,009		
固定資産合計			189,195	10.3	178,228	6.8
資産合計			1,837,724	100.0	2,619,216	100.0

区分	注記 番号	当第1四半期会計期間末 (平成17年8月31日)		前事業年度の要約貸借対照表 (平成17年5月31日)	
		金額(千円)	構成 比 (%)	金額(千円)	構成 比 (%)
(負債の部)					
流動負債					
1. オークション未払金	3	880		317,169	
2. 短期借入金	2			300,000	
3. 未払法人税等		42,366		131,979	
4. 未払消費税等	4	17,979		12,429	
5. 賞与引当金		14,059		49,201	
6. その他		111,220		65,469	
流動負債合計			186,505		876,248
固定負債					
1. 退職給付引当金		23,200		22,550	
固定負債合計			23,200		22,550
負債合計			209,705		898,798
(資本の部)					
資本金			760,250	41.4	760,250
資本剰余金					
1. 資本準備金		372,000		372,000	
資本剰余金合計			372,000	20.2	372,000
利益剰余金					
1. 利益準備金		37,687		37,687	
2. 第1四半期(当期)未処分 利益		458,081		550,480	
利益剰余金合計			495,769	27.0	588,168
資本合計			1,628,019	88.6	1,720,418
負債・資本合計			1,837,724	100.0	2,619,216

(2) 第1四半期損益計算書

区分	注記 番号	当第1四半期会計期間 (自平成17年6月1日 至平成17年8月31日)		前事業年度の要約損益計算書 (自平成16年6月1日 至平成17年5月31日)	
		金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)
売上高	1	603,750	100.0	1,940,493	100.0
売上原価	2	180,552	29.9	597,847	30.8
売上総利益		423,198	70.1	1,342,645	69.2
販売費及び一般管理費		333,508	55.2	902,196	46.5
営業利益		89,689	14.9	440,449	22.7
営業外収益	3	1,684	0.2	2,862	0.2
営業外費用	4	777	0.1	32,785	1.7
経常利益		90,596	15.0	410,526	21.2
特別損失	5			909	0.1
税引前第1四半期(当期)純利益		90,596	15.0	409,616	21.1
法人税、住民税及び事業税	6	40,155	6.6	185,564	9.6
法人税等調整額	6			11,496	0.6
第1四半期(当期)純利益		50,441	8.4	235,549	12.1
前期繰越利益		407,640		314,931	
第1四半期(当期)未処分利益		458,081		550,480	

(3)第1四半期キャッシュ・フロー計算書

		当第1四半期会計期間 (自 平成17年6月1日 至 平成17年8月31日)	前事業年度の要約 キャッシュ・フロー計算書 (自 平成16年6月1日 至 平成17年5月31日)
区分	注記 番号	金額(千円)	金額(千円)
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前第1四半期(当期)純利益		90,596	409,616
減価償却費		5,793	24,388
貸倒引当金の増加・減少()額		290	3,603
賞与引当金の増加・減少()額		35,142	3,048
退職給付引当金の増加・減少()額		650	2,850
受取利息及び受取配当金		402	1,590
支払利息		777	10,839
株式上場費用			21,944
有形固定資産売却損			909
売掛金の増加()・減少額		242,640	226,082
オークション未収入金の増加()・減少額		48,163	8,178
たな卸資産の増加()・減少額		132,963	179,976
前渡金の増加()・減少額		638,613	576,019
オークション未払金の増加・減少()額		316,289	223,746
未払消費税等の増加・減少()額		5,549	4,772
役員賞与の支払額		30,340	23,620
その他		3,656	14,513
小計		683,300	726,371
利息及び配当金の受取額		748	1,575
利息の支払額		438	10,803
法人税等の支払()・還付額		124,536	112,764
営業活動によるキャッシュ・フロー		559,074	848,364

		当第1四半期会計期間 (自 平成17年6月1日 至 平成17年8月31日)	前事業年度の要約 キャッシュ・フロー計算書 (自 平成16年6月1日 至 平成17年5月31日)
区分	注記 番号	金額(千円)	金額(千円)
投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金への預入による支出		15,000	60,000
定期預金の満期払戻による収入			60,000
有形固定資産の取得による支出		9,986	15,634
有形固定資産の売却による収入			200
保証金新規差入による支出		6,774	272
投資活動によるキャッシュ・フロー		31,760	15,706
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増加・減少()額		300,000	14,180
社債の満期償還による支出			220,000
株式の発行による収入			506,500
株式上場に伴う支出			21,944
配当金の支払額		74,168	78,690
財務活動によるキャッシュ・フロー		374,168	200,045
現金及び現金同等物の増加・減少()額		153,145	664,024
現金及び現金同等物の期首残高		442,491	1,106,515
現金及び現金同等物の第1四半期末(期末)残高		595,636	442,491

第1四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項

項目	当第1四半期会計期間 (自 平成17年6月1日 至 平成17年8月31日)	前事業年度 (自 平成16年6月1日 至 平成17年5月31日)												
1. 資産の評価基準及び評価方法	<p>(1)有価証券 その他有価証券 時価のあるもの 第1四半期決算日の市場価格等に基づく時価法。評価差額は全部資本直入法より処理し、売却原価は移動平均法により算定しています。</p> <p>時価のないもの 移動平均法による原価法</p> <p>なお、「取得価額」と「債券金額」との差額の性格が金利の調整と認められるものについては、償却原価法により原価を算定しております。</p> <p>(2)たな卸資産 個別法による原価法</p>	<p>(1)有価証券 その他有価証券 時価のあるもの 期末日の市場価格等に基づく時価法。評価差額は全部資本直入法より処理し、売却原価は移動平均法により算定しています。</p> <p>時価のないもの 同 左</p> <p>同 左</p> <p>(2)たな卸資産 同 左</p>												
2. 固定資産の減価償却の方法	<p>有形固定資産 定率法 ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備は除く）については、定額法によっております。</p> <p>なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。</p> <table border="0" data-bbox="587 1608 943 1711"> <tr> <td>建物</td> <td>8年～15年</td> </tr> <tr> <td>車両運搬具</td> <td>5年</td> </tr> <tr> <td>工具、器具及び備品</td> <td>3年～8年</td> </tr> </table>	建物	8年～15年	車両運搬具	5年	工具、器具及び備品	3年～8年	<p>有形固定資産 同 左</p> <p>なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。</p> <table border="0" data-bbox="1034 1608 1401 1711"> <tr> <td>建物</td> <td>8年</td> </tr> <tr> <td>車両運搬具</td> <td>5年</td> </tr> <tr> <td>工具、器具及び備品</td> <td>3年～8年</td> </tr> </table>	建物	8年	車両運搬具	5年	工具、器具及び備品	3年～8年
建物	8年～15年													
車両運搬具	5年													
工具、器具及び備品	3年～8年													
建物	8年													
車両運搬具	5年													
工具、器具及び備品	3年～8年													

項目	第1四半期会計期間 (自 平成17年6月1日 至 平成17年8月31日)	前事業年度 (自 平成16年6月1日 至 平成17年5月31日)
3. 引当金の計上基準	<p>(1)貸倒引当金 債権の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。</p> <p>(2)賞与引当金 従業員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。</p> <p>(3)退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務の見込額に基づき、当第1四半期会計期間末において発生していると認められる額を計上しております。 なお、当社は、従業員数300人未満の小規模企業等に該当するため、簡便法を採用しております。</p>	<p>(1)貸倒引当金 同 左</p> <p>(2)賞与引当金 同 左</p> <p>(3)退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき計上しております。 なお、当社は、従業員数300人未満の小規模企業等に該当するため、簡便法を採用しております。</p>
4. 外貨建の資産及び負債の本邦通貨への換算基準	外貨建金銭債権債務は、第1四半期末日の直物為替相場により円換算し、換算差額は損益として処理しております。	外貨建金銭債権債務は、期末日の直物為替相場により円換算し、換算差額は損益として処理しております。
5. リース取引の処理方法	リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。	同 左
6. 第1四半期キャッシュ・フロー計算書(キャッシュ・フロー計算書)における資金の範囲	手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。	同 左
7. その他第1四半期財務諸表(財務諸表)作成のための基本となる重要な事項	消費税等の会計処理 消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。	消費税等の会計処理 同 左

注記事項

(会計処理の変更)

当第 1 四半期会計期間 (自 平成17年 6 月 1 日 至 平成17年 8 月31日)	前事業年度 (自 平成16年 6 月 1 日 至 平成17年 5 月31日)
<p>「固定資産の減損に係る会計基準」(「固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書」(企業会計審議会 平成14年8月9日))及び「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成15年10月31日 企業会計基準適用指針第6号)が平成17年4月1日以後開始する事業年度から強制適用になったことに伴い、当第 1 四半期会計期間から同会計基準及び同会計指針を適用しております。 これによる損益に与える影響はありません。</p>	

(第 1 四半期貸借対照表関係)

当第 1 四半期会計期間末 (平成17年 8 月31日)	前事業年度末 (平成17年 5 月31日)														
<p>1 有形固定資産の減価償却累計額 47,745千円</p> <p>2 担保資産及び担保付債務</p> <p>担保に供している資産は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">定期預金</td> <td style="text-align: right;">300,000千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">有価証券</td> <td style="text-align: right;">49,995千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">(合計)</td> <td style="text-align: right;">(349,995千円)</td> </tr> </table> <p>担保付債務はありません。</p> <p>3 オークション未収入金及びオークション未払金は、オークション事業により発生する、落札者及び出品者に対する未決済債権及び債務残高であります。 なお、オークション未収入金及びオークション未払金の第 1 四半期会計期間末残高は、第 1 四半期会計期間末日とオークション開催日との関連によって増減いたします。</p>	定期預金	300,000千円	有価証券	49,995千円	(合計)	(349,995千円)	<p>1 有形固定資産の減価償却累計額 41,951千円</p> <p>2 担保資産及び担保付債務</p> <p>担保に供している資産は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">定期預金</td> <td style="text-align: right;">300,000千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">有価証券</td> <td style="text-align: right;">49,991千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">(合計)</td> <td style="text-align: right;">(349,991千円)</td> </tr> </table> <p>担保付債務は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">短期借入金</td> <td style="text-align: right;">300,000千円</td> </tr> </table> <p>3 オークション未収入金及びオークション未払金は、オークション事業により発生する、落札者及び出品者に対する未決済債権及び債務残高であります。 なお、オークション未収入金及びオークション未払金の期末残高は、期末日とオークション開催日との関連によって増減いたします。</p>	定期預金	300,000千円	有価証券	49,991千円	(合計)	(349,991千円)	短期借入金	300,000千円
定期預金	300,000千円														
有価証券	49,995千円														
(合計)	(349,995千円)														
定期預金	300,000千円														
有価証券	49,991千円														
(合計)	(349,991千円)														
短期借入金	300,000千円														

当第1四半期会計期間末 (平成17年8月31日)	前事業年度末 (平成17年5月31日)
<p>4 消費税等の取扱い 仮払消費税等と仮受消費税等は、相殺のうえ、流動負債の未払消費税等で表示しております。</p> <p>5 当社は、運転資金の効率的な調達を行うため取引銀行3行と貸出コミットメント契約を1,400百万円締結しております。 なお、この契約に基づく当第1四半期会計期間末における実行残高はありません。</p>	<p>4</p> <p>5 当社は、運転資金の効率的な調達を行うため取引銀行3行と貸出コミットメント契約を1,400百万円締結しております。 なお、この契約に基づく当期末における実行残高はありません。</p>

(第1四半期損益計算書関係)

当第1四半期会計期間 (自平成17年6月1日 至平成17年8月31日)	前事業年度 (自平成16年6月1日 至平成17年5月31日)																																								
<p>1 売上高の内訳は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">オークション事業収入</td> <td style="text-align: right;">592,448千円</td> </tr> <tr> <td>その他事業収入</td> <td style="text-align: right;">11,302千円</td> </tr> </table> <p>オークション事業収入は、主に、オークション事業における落札及び出品に係る受取手数料収入並びにオークションにおける商品売上高であります。また、その他事業収入は、その他事業における商品売上高及び受取手数料収入等であります。</p> <p>なお、当第1四半期会計期間の事業部門別の取扱高は以下のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">オークション事業</td> <td style="text-align: right;">1,976,570千円</td> </tr> <tr> <td>その他事業</td> <td style="text-align: right;">13,644千円</td> </tr> <tr> <td>(合計)</td> <td style="text-align: right;">(1,990,214千円)</td> </tr> </table> <p>2 売上原価の内訳は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">オークション事業原価</td> <td style="text-align: right;">174,517千円</td> </tr> <tr> <td>その他事業原価</td> <td style="text-align: right;">6,035千円</td> </tr> </table> <p>3 営業外収益のうち主要なもの</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">受取利息</td> <td style="text-align: right;">33千円</td> </tr> <tr> <td>有価証券利息</td> <td style="text-align: right;">368千円</td> </tr> <tr> <td>貸倒引当金戻入額</td> <td style="text-align: right;">290千円</td> </tr> </table>	オークション事業収入	592,448千円	その他事業収入	11,302千円	オークション事業	1,976,570千円	その他事業	13,644千円	(合計)	(1,990,214千円)	オークション事業原価	174,517千円	その他事業原価	6,035千円	受取利息	33千円	有価証券利息	368千円	貸倒引当金戻入額	290千円	<p>1 売上高の内訳は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">オークション事業収入</td> <td style="text-align: right;">1,527,047千円</td> </tr> <tr> <td>その他事業収入</td> <td style="text-align: right;">413,446千円</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">同 左</p> <p>なお、当期の事業部門別の取扱高は以下のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">オークション事業</td> <td style="text-align: right;">6,402,558千円</td> </tr> <tr> <td>その他事業</td> <td style="text-align: right;">750,499千円</td> </tr> <tr> <td>(合計)</td> <td style="text-align: right;">(7,153,058千円)</td> </tr> </table> <p>2 売上原価の内訳は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">オークション事業原価</td> <td style="text-align: right;">295,739千円</td> </tr> <tr> <td>その他事業原価</td> <td style="text-align: right;">302,107千円</td> </tr> </table> <p>3 営業外収益のうち主要なもの</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">受取利息</td> <td style="text-align: right;">125千円</td> </tr> <tr> <td>有価証券利息</td> <td style="text-align: right;">1,465千円</td> </tr> <tr> <td>受取査定報酬</td> <td style="text-align: right;">1,240千円</td> </tr> </table>	オークション事業収入	1,527,047千円	その他事業収入	413,446千円	オークション事業	6,402,558千円	その他事業	750,499千円	(合計)	(7,153,058千円)	オークション事業原価	295,739千円	その他事業原価	302,107千円	受取利息	125千円	有価証券利息	1,465千円	受取査定報酬	1,240千円
オークション事業収入	592,448千円																																								
その他事業収入	11,302千円																																								
オークション事業	1,976,570千円																																								
その他事業	13,644千円																																								
(合計)	(1,990,214千円)																																								
オークション事業原価	174,517千円																																								
その他事業原価	6,035千円																																								
受取利息	33千円																																								
有価証券利息	368千円																																								
貸倒引当金戻入額	290千円																																								
オークション事業収入	1,527,047千円																																								
その他事業収入	413,446千円																																								
オークション事業	6,402,558千円																																								
その他事業	750,499千円																																								
(合計)	(7,153,058千円)																																								
オークション事業原価	295,739千円																																								
その他事業原価	302,107千円																																								
受取利息	125千円																																								
有価証券利息	1,465千円																																								
受取査定報酬	1,240千円																																								

当第1四半期会計期間 (自 平成17年6月1日 至 平成17年8月31日)	前事業年度 (自 平成16年6月1日 至 平成17年5月31日)
<p>4 営業外費用のうち主要なもの 支払利息 777千円</p> <p>5</p> <p>6 当第1四半期会計期間における税金費用については、簡便法による税効果会計を適用しているため、法人税等調整額は、「法人税、住民税及び事業税」に含めて表示しております。</p> <p>7 減価償却実施額 有形固定資産 5,793千円</p>	<p>4 営業外費用のうち主要なもの 支払利息 10,300千円 社債利息 539千円 株式上場費用 21,944千円</p> <p>5 特別損失は固定資産売却損909千円であります。</p> <p>6</p> <p>7 減価償却実施額 有形固定資産 24,388千円</p>

(第1四半期キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期会計期間 (自 平成17年6月1日 至 平成17年8月31日)	前事業年度 (自 平成16年6月1日 至 平成17年5月31日)
<p>現金及び現金同等物の第1四半期会計期間末残高と第1四半期貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成17年8月31日現在) (千円)</p> <p>現金及び預金勘定 950,636 預入期間が3ヶ月を超える定期預金 355,000 現金及び現金同等物 595,636</p>	<p>現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成17年5月31日現在) (千円)</p> <p>現金及び預金勘定 782,491 預入期間が3ヶ月を超える定期預金 340,000 現金及び現金同等物 442,491</p>

(リース取引関係)

当第1四半期会計期間 (自 平成17年6月1日 至 平成17年8月31日)	前事業年度 (自 平成16年6月1日 至 平成17年5月31日)																								
1.リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引	1.リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引																								
(1)リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び第1四半期末残高相当額	(1)リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>取得価額相当額 (千円)</th> <th>減価償却累計額相当額 (千円)</th> <th>第1四半期末残高相当額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工具、器具及び備品</td> <td style="text-align: right;">14,184</td> <td style="text-align: right;">7,634</td> <td style="text-align: right;">6,549</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合計</td> <td style="text-align: right;">14,184</td> <td style="text-align: right;">7,634</td> <td style="text-align: right;">6,549</td> </tr> </tbody> </table>		取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	第1四半期末残高相当額 (千円)	工具、器具及び備品	14,184	7,634	6,549	合計	14,184	7,634	6,549	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>取得価額相当額 (千円)</th> <th>減価償却累計額相当額 (千円)</th> <th>期末残高相当額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工具、器具及び備品</td> <td style="text-align: right;">14,184</td> <td style="text-align: right;">4,518</td> <td style="text-align: right;">9,665</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合計</td> <td style="text-align: right;">14,184</td> <td style="text-align: right;">4,518</td> <td style="text-align: right;">9,665</td> </tr> </tbody> </table>		取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	期末残高相当額 (千円)	工具、器具及び備品	14,184	4,518	9,665	合計	14,184	4,518	9,665
	取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	第1四半期末残高相当額 (千円)																						
工具、器具及び備品	14,184	7,634	6,549																						
合計	14,184	7,634	6,549																						
	取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	期末残高相当額 (千円)																						
工具、器具及び備品	14,184	4,518	9,665																						
合計	14,184	4,518	9,665																						
(2)未経過リース料第1四半期末残高相当額	(2)未経過リース料期末残高相当額																								
<table style="width: 100%;"> <tbody> <tr> <td style="width: 60%;">1年内</td> <td style="text-align: right;">2,819千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td style="text-align: right;">6,318千円</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">合計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">9,138千円</td> </tr> </tbody> </table>	1年内	2,819千円	1年超	6,318千円	合計	9,138千円	<table style="width: 100%;"> <tbody> <tr> <td style="width: 60%;">1年内</td> <td style="text-align: right;">2,803千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td style="text-align: right;">7,029千円</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">合計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">9,833千円</td> </tr> </tbody> </table>	1年内	2,803千円	1年超	7,029千円	合計	9,833千円												
1年内	2,819千円																								
1年超	6,318千円																								
合計	9,138千円																								
1年内	2,803千円																								
1年超	7,029千円																								
合計	9,833千円																								
(3)支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額	(3)支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額																								
<table style="width: 100%;"> <tbody> <tr> <td style="width: 60%;">支払リース料</td> <td style="text-align: right;">751千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td style="text-align: right;">827千円</td> </tr> <tr> <td>支払利息相当額</td> <td style="text-align: right;">56千円</td> </tr> </tbody> </table>	支払リース料	751千円	減価償却費相当額	827千円	支払利息相当額	56千円	<table style="width: 100%;"> <tbody> <tr> <td style="width: 60%;">支払リース料</td> <td style="text-align: right;">3,005千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td style="text-align: right;">2,836千円</td> </tr> <tr> <td>支払利息相当額</td> <td style="text-align: right;">265千円</td> </tr> </tbody> </table>	支払リース料	3,005千円	減価償却費相当額	2,836千円	支払利息相当額	265千円												
支払リース料	751千円																								
減価償却費相当額	827千円																								
支払利息相当額	56千円																								
支払リース料	3,005千円																								
減価償却費相当額	2,836千円																								
支払利息相当額	265千円																								
(4)減価償却費相当額の算定方法	(4)減価償却費相当額の算定方法																								
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。	同 左																								
(5)利息相当額の算定方法	(5)利息相当額の算定方法																								
リース総額とリース物件の取得価額相当額との差額を利息相当額とし、各期への配分方法については、利息法によっております。	同 左																								

(有価証券関係)

有価証券

時価評価されていない主な有価証券の内容

	当第1四半期会計期間末 (平成17年8月31日)	前事業年度末 (平成17年5月31日)
	第1四半期貸借対照表計上額(千円)	貸借対照表計上額(千円)
その他有価証券 長期利付国債	49,995	49,991

(デリバティブ取引関係)

当第1四半期会計期間(自平成17年6月1日 至平成17年8月31日)

当社は、デリバティブ取引を全く行っておりませんので、該当事項はありません。

前事業年度(自平成16年6月1日 至平成17年5月31日)

当社は、デリバティブ取引を全く行っておりませんので、該当事項はありません。

(持分法損益等)

当第1四半期会計期間(自平成17年6月1日 至平成17年8月31日)

該当事項はありません。

前事業年度(自平成16年6月1日 至平成17年5月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

当第1四半期会計期間 (自 平成17年6月1日 至 平成17年8月31日)		前事業年度 (自 平成16年6月1日 至 平成17年5月31日)							
1株当たり純資産額	86,827.69円	1株当たり純資産額	270,412.52円						
1株当たり第1四半期純利益金額	2,690.19円	1株当たり当期純利益金額	38,029.84円						
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	2,618.27円	潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	35,738.25円						
<p>当社は平成17年7月20日付で株式1株につき3株の株式分割を行なっております。</p> <p>なお当該株式分割が前期首に行なわれたと仮定した場合の前事業年度における1株当たり情報については以下のとおりとなります。</p> <table> <tr> <td>1株当たり純資産額</td> <td>90,137.50円</td> </tr> <tr> <td>1株当たり当期純利益金額</td> <td>12,676.61円</td> </tr> <tr> <td>潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額</td> <td>11,912.75円</td> </tr> </table>				1株当たり純資産額	90,137.50円	1株当たり当期純利益金額	12,676.61円	潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	11,912.75円
1株当たり純資産額	90,137.50円								
1株当たり当期純利益金額	12,676.61円								
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	11,912.75円								

(注) 1株当たり第1四半期(当期)純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	当第1四半期会計期間 (自 平成17年6月1日 至 平成17年8月31日)	前事業年度 (自 平成16年6月1日 至 平成17年5月31日)
第1四半期(当期)純利益(千円)	50,441	235,549
普通株主に帰属しない金額(千円)		30,340
(うち利益処分による役員賞与金)	()	(30,340)
普通株式に係る第1四半期(当期)純利益(千円)	50,441	205,209
期中平均株式数(株)	18,750	5,396
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
当期純利益調整額(千円)		
普通株式増加数(株)	515	346
(うちストックオプション(新株引受権方式))	(164)	(228)
(うちストックオプション(新株予約権方式))	(351)	(118)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要		

(重要な後発事象)

当第1四半期会計期間 (自 平成17年6月1日 至 平成17年8月31日)	前事業年度 (自 平成16年6月1日 至 平成17年5月31日)												
	<p>平成17年4月18日開催の取締役会決議に基づき、次のように株式分割による新株発行を行うとともに、定款に定める、会社が発行する株式の総数が増加しております。</p> <p>(1)平成17年7月20日付をもって、普通株式1株を3株に分割する。</p> <p>(2)平成17年5月31日現在の最終の株主名簿及び実質株主名簿に記載された株主の所有株式数を、1株につき3株の割合をもって分割する。</p> <p>(3)分割により増加する株式数 普通株式 12,500株</p> <p>(4)分割により増加する定款に定める、会社が発行する株式の総数 普通株式 40,000株</p> <p>(5)配当起算日 平成17年6月1日</p> <p>当該株式分割が、前期首に行われたと仮定した場合の前事業年度における1株当たり情報、並びに、当期首に行われたと仮定した場合の、当事業年度における1株当たり情報は、それぞれ次のとおりになります。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">前事業年度</th> <th style="text-align: center;">当事業年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1株当たり純資産額</td> <td style="text-align: center;">67,166.04円</td> <td style="text-align: center;">90,137.50円</td> </tr> <tr> <td>1株当たり当期純利益金額</td> <td style="text-align: center;">10,762.53円</td> <td style="text-align: center;">12,676.61円</td> </tr> <tr> <td>潜在株式調整後 1株当たり当期純利益金額</td> <td></td> <td style="text-align: center;">11,912.75円</td> </tr> </tbody> </table>		前事業年度	当事業年度	1株当たり純資産額	67,166.04円	90,137.50円	1株当たり当期純利益金額	10,762.53円	12,676.61円	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益金額		11,912.75円
	前事業年度	当事業年度											
1株当たり純資産額	67,166.04円	90,137.50円											
1株当たり当期純利益金額	10,762.53円	12,676.61円											
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益金額		11,912.75円											

(4)その他

該当事項はありません。

以 上